

教養対策

警察官・消防官志望者対象速習コース

ガイドンス

- ① 公務員及び試験概要について
- ② 講座概要
- ③ コース詳細
- ④ コース内容・スケジュール
- ⑤ 申込方法・問合せ先

①警察官・消防官の仕事内容及び試験概要について

《Contents》	■ 警察官・消防官とは？
	■ 1.警察官・消防官の仕事内容
	■ 2.警察官・消防官の試験制度

警察官・消防官（消防士・消防吏員^{りいん}）は「地方公務員」

都道府県の公安職の職員として、地域の治安の維持・安定を図るための職務に従事します。

警察官 >> 警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれて運営されています。

市町村職員（東京消防庁は東京都職員）として、消防活動業務に従事します。

消防官 >> 消防の組織は、東京都の東京消防庁を除き、市町村単位で運営されています。
※東京消防庁は、東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています（「稲城市」及び「島しょ地域」は独自の消防組織があります）。
※市町村の場合、複数の自治体が共同で一部事務組合や広域連合を組織して運営している場合もあります。

参考 1：警察事務（地方上級・国家一般職レベル）

警察事務は、公安職ではなく行政職となります。警察官とは異なり、警察署の窓口業務・免許の更新／住所変更・道路使用許可などの窓口業務、様々な装備品（パトカー・制服・備品など）の管理等の一般的な事務仕事を担当します。試験種目も警察官採用試験とは異なり専門試験が課されるため、警察事務試験を受験希望の方は、地方上級・国家一般職講座で憲法・経済原論などの専門科目も含めた学習をする必要があります。

参考 2：警察庁（地方上級・国家一般職レベル）

警察庁は、都道府県警察を指揮監督する国家公安委員会管理の特別の機関です。警察制度の企画立案・国の不安に係わる事案の警察運営・警察行政に関する調整などを行っています。

警察庁の職員には、警察官（※1）と一般職員（※2）の 2 つに分かれます。

※1 国家総合職試験を通過したキャリア組の警察官／国家一般職試験を通過した警察庁採用の警察官など。

※2 国家総合職試験を通過したキャリア組の職員／他の国家公務員試験を通過した職員など。

1. 警察官・消防官の仕事内容

警察官とは ～犯罪から市民を守る頼れる存在～

警察官は、強盗・殺人・放火・詐欺など、市民生活を脅かす犯罪に立ち向かい、社会の平和を守ることを使命とする都道府県の公安系職員です。警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれており、一般市民を犯罪から守るため、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：警察事務

警察事務は、警察本部や警察学校などに配属となり、会計事務・広報・福利厚生事務などに従事します。警察官採用試験とは別枠で採用試験を実施しており、多くの自治体で専門科目が課され、地方上級試験と同内容となります。

※警察事務志望の方は、地方上級・国家一般職向けの対策が必要になります。



出典：警視庁の組織より

警察官の仕事内容

| 地域部

交番勤務を中心に、道案内・遺失物の受付管理・パトロール・書道調査など、地域限定で警察業務の全領域ノシ事に取り組めます。

| 刑事部

殺人・強盗・誘拐などの凶悪犯罪、詐欺・横領などの知能犯罪などの捜査や犯人の身柄確保・取調などを担当します。
よくドラマ等でも目にする仕事です。

| 生活安全部

麻薬・覚せい剤・銃器の取締り・ネット
犯罪・ヤミ金融等、幅広い分野の事件・
事故防止に取り組んでいます。身近で
起こる犯罪から市民を守る仕事です。

| 交通部

交通違反の取締りや交通事故多発道路の環境改善等の交通事故防止の取組み、事故発生時の捜査等、交通事故から市民を守る幅広い業務を担当します。

| 警備部

国内外の要人（皇族関係者・政府要人など）の身の安全を守る身辺警護や、災害時の救助活動などを担当します。

女性警察官の仕事

女性警察官は、男性と同様の仕事以外に、女性犯罪の捜査・警察広報活動等、女性に適した仕事に任用されるケースがあります。

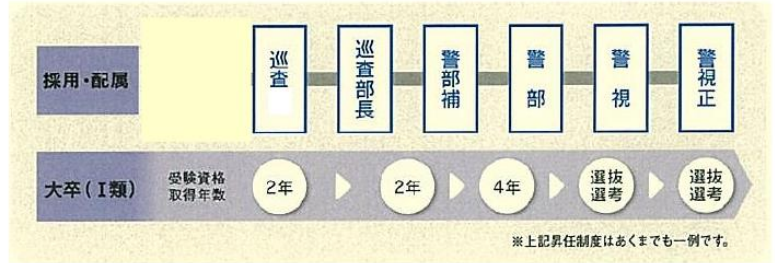
警察官の昇任制度 ～公正かつ厳正な2つの制度～

昇任試験

大学卒業者は、採用後2年で巡査長昇任試験の受験資格が得られます。警部までは、試験に合格することで昇任が決定します。

選抜選考

勤務成績や勤続年数等に基づく昇任制度です。実績が認められた警察官、或いは経験年数が少なくても知識・技能に優れている警察官が、性別や学歴に関係なく本人の努力・実力に応じて昇任する能力主義の昇任制度です。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

警察官に採用されると、全員が全寮制の警察学校に入校し、6～10か月の初任教育を受け、その後に警察官として警察署に配属されます。研修では、職務に必要な一般教養の他、警察官として必要な法学、捜査、交通等の警察実務、逮捕術、救急法、けん銃操作法など、充実した研修制度が設けられています。

～令和7年度警視庁警察官採用試験案内より(警視庁警察官Ⅰ類)～

●給与例

給与	302,100円
期末・勤勉手当	年間を通じて給料月額4.85ヶ月分支給

※この初任給は、令和7年1月1日現在の給与月額に地域手当を加えたものです。(100円未満切捨)

※扶養手当、住居手当、通勤手当、また勤務に応じた特殊勤務手当等が支給されます。

※採用前に一定の職務歴のある人には、上記の額に所定額が加算される場合があります。

●休日・休暇等

4週8休、祝日休、年末年始休、年次有給休暇(20日)、特別休暇(夏季・結婚・出産・ボランティアなど)、介護休暇、育児休業等があります。

●单身寮・家族住宅

单身寮が完備されています。

また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

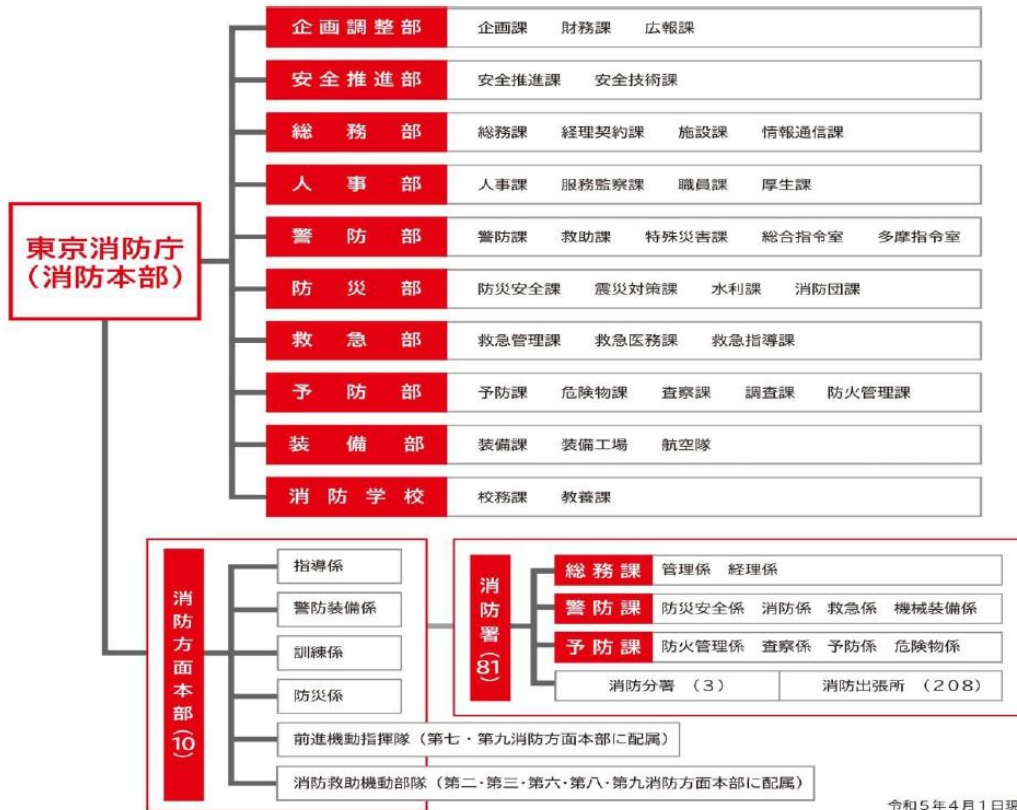
例：警察学校の1日

起床	6:30
点呼	6:40
清掃・洗面	6:40～7:20
朝食	7:20～8:00
授業準備	8:20～8:30
学級活動	8:30～8:50
1時限目	8:50～10:10
2時限目	10:25～11:40
昼食	11:45～12:45
3時限目	12:45～14:05
4時限目	14:20～15:40
特別活動	15:55～17:15
自主活動	入浴 17:15～19:45
	夕食 18:00～20:00
自習	20:00～22:00
点呼	22:00
消灯	23:00

市民の生命と身体をあらゆる災害から守ること。それが消防官（消防士・消防吏員）の職務です。市町村の消防職員として、住宅街、高層ビル群、山間部など、様々な環境で発生する災害や救助要請に、高度な専門スキルを持って対応しています。また、あらゆる角度から災害防止の取組も積極的に行っており、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：東京消防庁

消防は、市町村ごとに消防本部を設置し運営されていますが、東京消防庁は東京都の内部機関として、本来の管轄である東京23区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。したがって、東京消防庁に採用された場合は、東京都の職員となります。



消防官の仕事内容

消防業務

ポンプ隊・救急隊・特別救助隊など、災害の最前線に立ち、人命救助に挑む部隊です。消防学校の初任教育を修了すると、まずはポンプ隊に配属されます。

防災業務

防火指導や防火防災に関する消防情報の提供などを通じ、住民の災害発生時の対応力向上や防災意識を高めていく業務を行います。

予防業務

建物の設計段階から安全性・消防用設備などの設置に関する審査・検査・指導・防火管理指導や火災原因調査を通じ、災害の未然防止に取り組みます。

特別部隊

大規模災害に挑むハイパーレスキューやNBC災害時に活動する化学機動中隊など、特殊な知識と技術を武器に、困難な消防活動に挑む精鋭です。

本庁業務

各部隊の効率的運用、最新技術・装備の導入・管理、人材の育成、消防の将来像等に取り組みます。組織全体を見渡しながらか施策を考え実行する中枢です。

女性消防官の仕事

女性消防官は、毒劇物等に係る災害活動を除き、仕事面において男女差はありません。全ての業務に従事することが可能です。

公平なチャンス

東京消防庁の場合、一般企業の役職にあたる階級制度は10段階あります。必要な勤続年数が満たされると、誰でも昇任試験にチャレンジすることができ、全ての職員に公平にチャンスが与えられています。

職務に応じた給与制度

給与面においても、職務の複雑度や責任に応じた級が設定されており、努力すればそれに見合った収入が得られ、職員の意見が十分に反映されるものとなっています。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

採用されと全員が消防学校に入校し、6～9ヶ月の初任教育を受け、そこで消防官の職務上必要な基礎知識や技術を身に付けます。また、専門的な知識や技術の習得のためにかなり充実した研修制度が設けられているのも、消防官の特徴のひとつであるといえます。

～令和7年度東京消防庁消防官採用試験案内より(東京消防庁消防官I類)～

●給与例

給与 約 302,100 円

※この初任給は、令和7年1月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。

※上記のほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等の制度があります。

※学歴及び職歴に応じて、一定基準により加算される場合があります。

●被服等

制服、制帽、靴、手袋等が支給されます。

●单身寮・家族住宅

单身待機宿舍、家族待機宿舍などがあります。

例：消防学校の1日

起床	6:00
体操・掃除等	6:00～ 7:00
朝食	7:00
午前授業 (座学)	8:30～12:00
昼食	12:00～12:45
午後授業 (実科訓練)	12:45～17:15
自由時間 ・トレーニング ・夕食 ・入浴 ・自習など	17:15～23:00
就寝	23:00

2. 警察官・消防官の試験制度

警察官・消防官採用試験とは

警察官・消防官採用試験における採用区分の名称は試験によってまちまちですが、学歴によってはっきりと分類されている試験が多い傾向にあります。

【採用区分例】

大卒程度試験 >>〇〇官A・〇〇官Ⅰ類 など
短大卒程度試験 >>〇〇官Ⅱ類など
高卒程度試験 >>〇〇官B・〇〇官Ⅲ類 など

●採用区分と試験問題のレベル

試験問題の難易度や出題科目は試験区分によって異なります。

例えば、大卒程度試験には4年制大学卒業程度の学力が必要とされる問題が出題され、高卒程度試験には高校卒業程度の学力が必要となる問題が出題されます。当然、採用区分ごとに必要な受験対策も異なりますので、自分が合格を目指す試験はどの採用区分か、事前にしっかりと確認しておきましょう。

採用区分	試験問題のレベル
大 卒 程度試験	4年制大学卒業程度の学力が必要とされる試験。
短大卒 程度試験	短大または専門学校卒業程度の学力が必要とされる試験。
高 卒 程度試験	高校卒業程度の学力が必要とされる試験。

受験資格

警察官・消防官採用試験では、受験資格として「年齢要件」と「身体基準」が設けられています。

●年齢要件（例：令和6年度）

自治体や年度により異なりますが、21～35歳程度・大学卒業（卒業見込み）となっています。

※右記の年齢上限一覧表は、令和6年度試験の採用案内を元に作成しています。

※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

警察官（大卒程度）		消防官（大卒程度）	
自治体名	年齢上限	自治体名	年齢上限
埼玉県	35歳	さいたま市	30歳
千葉県	33歳	千葉市	28歳
警視庁	35歳	東京消防庁	35歳
神奈川県	35歳	横浜市	30歳
京都府	35歳	川崎市	29歳
大阪府	33歳	相模原市	26歳

●身体基準

多くの警察官・消防官採用試験（大卒程度）では、身長・体重・胸囲・視力などの身体基準が定められています。多くの試験では各基準に「概ね（おおむね）」と記載されており、比較的緩やかな傾向にありますが、本格的な学習開始前に各人事委員会に確認しておくことをおすすめします。

※右記の身体基準一覧表は、令和6年度試験の採用案内を元に作成しています。

※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

例 警察官（大卒程度）		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm以上	154 cm以上
体 重	47 kg以上	45 kg以上
視 力	両目とも裸眼視力0.6以上 または矯正視力1.0以上	
色 覚	正常であること	
その他	警察官として職務遂行に支障のない 身体状態であること。	

（例）令和6年度 埼玉県警察官Ⅰ類 受験資格
 (1)学校教育法による大学を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人（中略）で、平成元年4月2日以降に生まれた人
 (2)次の項目に該当しない人
 ア 日本国籍を有しない人

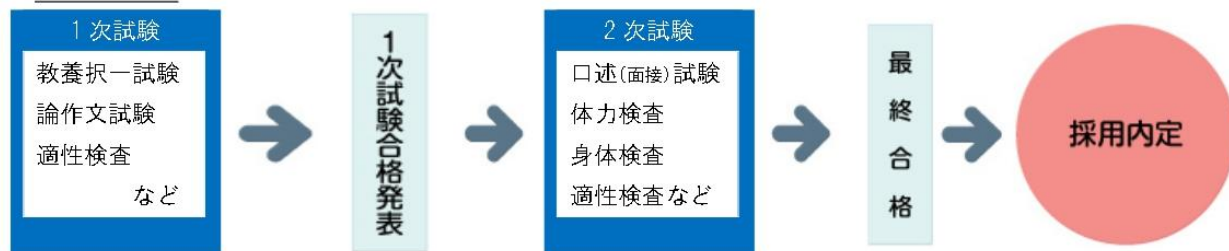
（例）令和6年度 横浜市消防 受験資格
 日本国籍を有する人で、平成6年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人

例 消防官（大卒程度）		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm以上	154 cm以上
体 重	50 kg以上	45 kg以上
胸 囲	身長2分の1以上	
視 力	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。赤色・青色及び黄色の色彩が識別できること。	
聴 力	正常であること	
肺活量	3,000cc 以上	2,500cc 以上

警察官・消防官試験(大卒程度)の概要

警察官・消防官採用試験(大卒程度)は、1次試験と2次試験の2段階で実施されています。

●試験の流れ



■1次試験(学力)

1次試験では、教養試験・論文文・適性検査などの、主に筆記試験が実施されます。1次試験合格者のみが2次試験に進むことができるため、まずはこの1次試験の対策を万全にすることが求められます。

●教養試験

教養試験 (五肢択一)	一般知能分野										一般知識分野												合計 問題数	解答時間 (分)
	数的処理					文章理解		人文科学					自然科学				社会科学				国語	英語		
	数的 推 理	判 断 推 理	空 間 把 握	資 料 解 釈	現 代 文	英 文	世 界 史	日 本 史	地 理	思 想	文 芸・ 文 化	数 学	物 理	化 学	生 物 学	地 球 学	法 律	政 治	経 済	社 会				
1問 1点	5	6	4	2	6	2	2	2	2	1	1	—	1	1	1	1	5	1	3	2	2	50	120	
警視庁Ⅰ類①	5	6	9	2	3	5	3	2	3	—	—	1	1	2	2	1	4	3	3	—	—	50	120	
警察官(5月)	6	9	2	3	5	3	2	3	—	—	—	2	1	1	1	—	3	1	3	5	2	45	120	
東京消防庁Ⅰ類①	5	6	3	2	5	2	1	1	1	—	—	2	1	1	1	—	4	1	3	5	2	45	120	
政令市消防	6	6	4	1	3	5	2	2	2	—	—	1	1	2	2	1	7	—	5	—	—	50	150	
市役所消防(9月)	4	8	2	—	6	2	2	1	—	—	—	1	1	1	2	1	4	—	5	—	—	40	110	

※上表は令和6年度の試験データを元に作成しています。また、科目別の出題数はTAC会員からの情報に基づいて作成しておりますため、実際の内容と異なる場合がございます。受験される際は、必ず最新の受験要項をご確認ください。

【変更点】令和7年度 警視庁 教養試験(一般知識分野)の出題変更！

変更前	変更後
人文科学, 社会科学, 自然科学, 一般科目(国・英・数)	社会科学, 一般科目(国・英), 時事問題

★Point!

- 一般知能分野(特に数的処理)は、出題数が多い ⇒ 教養試験の可否を分ける重要科目！
- 一般知識分野は、1科目あたりの出題数が少ない ⇒ 効率的な学習が必要
- 教養試験のボーダーラインは、概ね6割程度 = 満点は必要ない
- 出題科目数が多いので、出題数に応じた優先順位
(数的処理 > 文章理解 > 社会科学 > 人文・自然科学)に従い、学習時間の力の入れ具合を調整
⇒ メリハリが必要！

【一般知能科目】

数的処理(数学的パズルや資料の読み取り問題)・文章理解(現代文・英文の読解力を試す問題)が出題されます。

～数の処理～

■ 傾向

数的処理はどの試験においても教養試験の中で最も出題数の多い科目です。従って、教養試験突破の力ぎは数的処理の攻略と言っても過言ではありません。公務員受験対策予備校の受験生と独学の受験生との差がつき易い科目です。

■ 对策

過去問分析を基に頻出問題の解法パターンを学び、繰り返し問題演習を行うことが大切です。公務員受験対策講座を利用することで問題が解けるだけでなく、1問あたりに掛ける時間を短縮することができます。

~文章理解~

■ 傾向

現代文・英文で構成されており、問題のレベルは大学入学共通テストのレベルです。多くの受験生が得意科目にしている傾向にありますので、確実な得点力が求められます。

■ 対策

読解のテクニック・選択のテクニック、即ち「コツ」を体得することで、確実な得点源とすることができる科目です。繰り返しの問題練習はもちろんですが、普段から新聞や小説などを読み、文章を読むことに慣れておくことも、有効な学習法のひとつです。

●警視庁 H25 年度 1 回目

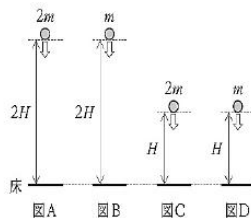
次の計算式において、2と3の場所のみ分かっている。
計算式が成り立つように2と3以外の数字をいれたとき、A、Bに入る数字の組合せとして正しいのはどれか。

A B A B A B
 1. 7 1 2. 7 5 3. 7 8
 4. 9 4 5. 9 6 解答: 3

●皇宮護衛官 H29 年度

図A～Dに示すように、質量 m 又は $2m$ の小球を高さ H 又は $2H$ の位置から初速 0 で自由落下させたとき、小球が床に到達したときのそれぞれの速さ $v_A \sim v_D$ の大小関係を示したものとして最も妥当なのはどれか。

- 1 $V_A = V_B > V_C = V_D$
- 2 $V_A = V_C > V_B = V_D$
- 3 $V_A > V_B = V_C > V_D$
- 4 $V_A > V_B > V_C > V_D$
- 5 $V_A > V_C > V_B > V_D$



解答：1

【一般知識科目】

中学・高校時代までに学習した内容(歴史・化学など)や時事が中心に出題されます。

科目ごとの出題数は1～5問程度です。

~社会科学~

政治・経済・社会・法律といった科目で構成されている。一般知識科目の中で出題数が最も多い分野です。頻出テーマを中心に、万遍なく学習することが求められます。

~ 自然科学 ~

数学・物理・化学・生物・地学といった主に理系科目で構成されています。文系の受験生を中心に苦手としやすい分野ですが、基礎的な事項からの出題も多いので、頻出テーマを中心に一通りの学習をしておくことが大切です。

~人文科学~

世界史・日本史・地理・思想・文学芸術といった主に文系科目で構成されています。どの科目も1〜3問程度の出題ですが、各科目の学習量が膨大なため、類出テーマに絞った効率的な学習をすることが大切です。

●論文試験

* 字数：800 字～1200 字程度／時間：60 分～90 分程度

警察官の論文試験は、警察官としての理想像や近年の犯罪に対する知識や意見等、警察官採用試験独自の課題が課される傾向にあります。

消防官の論文試験は、ほぼ全ての試験で実施されており、1 次試験で実施する自治体と 2 次試験で実施する自治体があります。また、出題テーマは、同日に実施される行政事務職と共通の場合があります。

論文試験の攻略法

- 【①情報収集】 ② まずは、**予想テーマ・ネタ集め**などの情報を収集する。
- 【②実際に書く】 ② 予想テーマについて、自分なりに**答案構成を練り論文を書く**。
- 【③改善する】 ② **何度も添削を受けて改善**を図り、予想テーマごとの**自分なりの模範答案をストック**する。

●警視庁（1,000 字程度／80 分）

・R6 年度 1 回目

あなたが警察官を目指すきっかけになったことに触れ、どのような警察官になりたいかを述べなさい。

・R5 年度 1 回目

これまで最も苦労した経験に触れ、そこから学んだことをどのように警察官の仕事にどのように活かしていきたいか述べなさい。

・R4 年度 1 回目

これまであなたが人との関わりから学んだことについて触れ、今後それを警察官の仕事にどのように活かしていきたいか述べなさい。

●東京消防庁（800 字以上 1,200 字程度／90 分）

・R6 年度 1 回目

都民が東京消防庁に期待することをあげ、その期待に応えるために東京消防庁が行うべき施策についてあなたの考えを述べよ。

・R5 年度 1 回目

消防職員の使命についてあなたの考えとその達成に向けてあなたができることを述べよ。

・R4 年度 1 回目

都民から信頼される消防官となるためにあなたが実践することを具体的に述べよ。

【変更点】令和 7 年度 警視庁・東京消防庁 時間・字数変更！

自治体	変更前	→	変更後
警視庁	1 題 80 分	→	1 題 60 分
東京消防庁	800～1200 字 90 分	→	600 字以上 800 字程度 60 分

■2次試験(人物)

2次試験では、口述試験(個別面接・集団面接)、集団討論や体力検査など、主に人物試験が課されます。
2次試験の配点比率は、どの自治体でも高く、しっかりと対策を行わないと、最終合格は勝ち取れません。

●口述試験(個別面接) *20分~40分程度

口述試験(個別面接)は、全ての警察官・消防官採用試験が課されます。
面接の質問は、質問カードを中心に行われ、志望動機や自己PRについて、色々な角度から質問がなされます。自分がどのような警察官・消防官になりたいのかを日ごろから具体的に考えておくことが重要になります。

また、試験によっては、その日の新聞の一面の記事について意見を求められることもあるため、自己分析・仕事研究はもちろんですが、日々の生活の中で新聞やニュースにも気を配り自分の意見をまとめておくことも有効な面接対策の方法です。

面接の質問例	
・志望動機	など
・やってみたい仕事・その理由	
・自己PR	
・大学生活(ゼミ・サークル・アルバイト)	
・趣味	
・併願状況	

面接試験の攻略法

- 【①講義を受講】 講義で面接作法、面接カードの書き方、よくある質問への対応方法などを学ぶ。
- 【②情報収集】 面接復元シートで志望先の面接の質問事項・雰囲気・形式などの情報を入手し、想定問答を準備。
- 【③実践練習】 回数無制限の模擬面接や受講生同士の面接練習で場数を踏み、面接に慣れる。
 - ➡模擬面接：復元シートを元にした質問事項での面接練習を繰り返し、徹底的に個別指導。
 - ➡面接練習：同じ志望先の受講生同志で集まり、受験者役と面接官役を交互に担当して練習。

●体力検査

体力検査は、1次試験または2次試験でどの自治体でも課されます。体力検査の内容は自治体により異なりますが、腕立て伏せ・反復横跳び・バーピーテストなどが実施され、受験者の体力をチェックします。勉強はもちろん大切ですが、勉強の合間などに、リフレッシュの一環として、ある程度の筋力トレーニングを行っておくことをおすすめします。

体力検査例
・腕立て伏せ
・腹筋
・バーピーテスト(直立と腹ばいを繰り返す)
・持久走
・シャトルラン(20m程度の往復持久走)

■最終合格へのプロセス

●自治体の配点例(R6年度採用案内を参照)

自治体	教養	論(作)文	身体・体力	集団面接・討論	個別面接	最終合否	合計点
埼玉県警	100	100 (評価は2次)	200		300	総合	700
千葉県警	100	100 (評価は2次)	適否 (男性は1次も実施)		300	2次のみ	400
さいたま市 消防	120		60	面接 100	400	2次のみ	500
横浜市 消防	40 (410)※		150	グループワーク 100	300	総合	590

※()内の点数は1次試験判定の点数。最終合否の判定は()の点数を40点満点として換算した点数を用いる。

1次試験科目

●第1次試験日～併願受験で万が一のリスクを回避～

警察官(大卒程度) 一次試験実施日程		
日程		試験種
R6	R5	
4/13(土)	4/29(土)	警視庁警察官Ⅰ類①
5/4(土)	5/4(木)	大阪府警A①
5/12(日)	5/14(日)	警察官(5月 大卒程度)
7/14(日)	7/9(日)	警察官(7月 大卒程度)
9/15(日)	9/17(日)	警視庁警察官Ⅰ類②
9/16(月)	9/17(日)	大阪府警A②
9/22(日)	9/17(日)	警察官(9月 大卒程度)

警察官採用試験(大卒程度)は、5月・7月・9月にある程度まとめて1次試験が実施されています。また、多くの自治体が試験を年複数回実施しており、他の公務員試験同様に併願受験がしやすい試験制度となっています。
 ※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。
 ※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。
 ※上記の試験日程は、令和6年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 年に複数回の試験を実施！

警察官採用試験(大卒程度)は、警視庁が年に3回(※注)、その他20程度の自治体が年に2回、試験を実施しています。また、同じ自治体を年に複数回受験することも可能です。

※女性警察官は年に1回の場合があります。

POINT 共同試験でチャンス拡大！

警察官(男性のみ)採用試験には、1度の受験で複数の(第二志望)の都道府県を志望先に選んで併願受験することができる「共同試験」という独自の制度があります。例年、各都道府県が協力して、半数以上の自治体で導入されており、令和6年度の試験でも多くの自治体を実施しました。

消防官(大卒程度) 一次試験実施日程		
日時		試験種
R6	R5	
5/12(日)	5/14(日)	東京消防庁消防官Ⅰ類①
6/16(日)	6/18(日)	政令市消防・市役所消防職A日程
7/14(日)	7/9(日)	市役所消防職B日程
9/15(日)	9/24(日)	東京消防庁消防官Ⅰ類②
9/22(日)	9/17(日)	市役所消防職C日程

消防官採用試験は、5月の東京消防庁を皮切りに、6月・7月・9月に多くの自治体で1次試験が実施されています。東京消防庁以外の試験日程は、市役所の行政事務職と同日程となることが多く、その場合は教養試験の問題は行政事務職と同じ問題が使用されることが多いです。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。

※上記の試験日程は、令和6年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 東京消防庁は年に複数回の試験を実施！

採用人数、管轄区域共に全国最大の東京消防庁では、消防官試験を年に2回実施しています。ただし、2回目の秋試験は1回目と比べて募集人員が少なく、高倍率になりやすいです。

POINT 併願受験でリスクを回避！

消防官採用試験は、他の公務員試験同様、1次試験の日程が重複していなければ、併願受験することが可能です。消防官採用試験は、上記の表のとおり、市町村ごとに実施されますので、可能な限り併願受験をして、リスクを回避するようにしましょう。

●警察官採用試験(大卒程度)

受験者数	1次試験日	男性					女性				
		受験者数	1次試験合格者数	1次倍率※1	最終合格者数	2次倍率※2	受験者数	1次試験合格者数	1次倍率※1	最終合格者数	2次倍率※2
警視庁①	4/13(土)	3,241	2,464	1.3	1,010	2.4	1,068	874	1.2	344	2.5
警視庁②	9/15(日)	276	218	1.3	77	2.8	276	95	2.9	34	2.8
埼玉県①	5/12(日)	730	672	1.1	195	3.4	217	203	1.1	62	3.3
埼玉県②	9/15(日)	290	273	1.1	66	4.1	63	60	1.1	16	3.8
千葉県①	5/12(日)	429	399	1.1	227	1.8	160	153	1.0	97	1.6
千葉県②	9/22(日)	135	98	1.4	26	3.8	61	59	1.0	17	3.5
神奈川県①	5/12(日)	607	479	1.3	227	2.1	230	181	1.3	97	1.9
神奈川県②	9/22(日)	235	198	1.2	71	2.8	83	65	1.3	27	2.4
愛知県①	5/12(日)	468	438	1.1	195	2.2	136	127	1.1	66	1.9
愛知県②	9/22(日)	154	139	1.1	51	2.7	39	32	1.2	11	2.9
京都府①	5/12(日)	256	152	1.7	127	1.2	84	45	1.9	33	1.4
京都府②	9/22(日)	105	36	2.9	30	1.2	35	18	1.9	15	1.2
大阪府①	5/4(土)	1,961	718	2.7	373	1.9	539	217	2.5	96	2.3
大阪府②	9/16(月)	855	283	3.0	95	3.0	277	66	4.2	27	2.4
福岡県①	5/12(日)	340	230	1.5	89	2.6	115	92	1.3	37	2.5
福岡県②	9/22(日)	180	92	2.0	37	2.5	55	38	1.4	17	2.2

※1 2次倍率は1次合格者数/最終合格者数で算出しています。

※2 1次合格者数非公開の自治体は受験者数/最終合格者数で算出した最終倍率を表記しています。

●消防官採用試験(大卒程度)

自治体	1次試験日	受験者数	1次試験合格者数	1次倍率	最終合格者数	2次倍率
東京消防庁①(教養)	5/12(日)	2,376	965	2.5	428	2.3
さいたま(一般)	6/16(日)	202	117	1.7	44	2.7
千葉市	6/16(日)	107	64	1.7	28	2.3
横浜市(一般)	6/16(日)	339	139	2.4	60	2.3
川崎市	6/16(日)	162	94	1.7	39	2.4
相模原市	6/16(日)	135	72	1.9	35	2.1
名古屋市	6/16(日)	305	230	1.3	105	2.2
京都市(上級Ⅰ(A))	6/16(日)	128	81	1.6	44	1.8
大阪市(消防吏員AI)※1	6/16(日)	305	89	3.4	67	1.3
福岡市	6/16(日)	202	61	3.3	25	2.4

※各自治体の右側の数値は、1年のうち何度目の試験にあたるかを示しています。

※試験の実施日程や受験資格は、自治体や年度により異なる場合があります。詳細は必ず最新の採用案内をご確認ください。

※1 2次倍率は1次合格者数/最終合格者数で算出しています

※2 大阪市(消防吏員AI)は、男性・女性の合計数となります。

②講座概要 (参照) <https://ku-career.manabi-support.jp/koumuin/>

教養対策 警察官・消防官志望者対象速習コース

▽ 講座概要

▽ 講座ガイダンス

▽ コース詳細

講座概要

警察官や消防官など、公安職の採用試験に的を絞った対策コースで、警察官・消防官試験の出題レベルに合わせた「教養試験対策」を短期間で基礎からしっかりと学習します。また、担当講師に個別相談できるオフィスアワーを設けていますので、日ごろ学習する中で出てくる疑問点や具体的な問題の解説のみならず、学習方法や受験先への対策などの相談も可能です。

教養科目試験の中でも出題数の多い「数的処理」を中心に、「論文対策」や「面接対策」といった一部の重点科目を対面講義で取り組み、対面講義以外の科目はオンライン(オンデマンド)講義で学習します。

③コース詳細 (参照) <https://ku-career.manabi-support.jp/koumuin/>

コース詳細 (協力:TAC)

受講料 (教材費・税込)	92,000円
受講形態	対面+オンデマンド
申込期間	2025年9月1日～10月1日 2025年10月2日～10月31日
開講期間	2025年10月10日～2026年5月14日
総回数	73回
コース内容・ スケジュール	 こちらをご確認ください

※ 対面講義実施教室: 千里山キャンパス第3学舎内

※ 対面講義以外の科目はオンライン(オンデマンド)講義となりますが、開講後の対面講義「知識分野科目別オリエンテーション」にて、勉強方法や重要ポイント等をお伝えします。

※ 開講日までに教材を受け取るためには、申込期間上段の期間内に受講料納入まで完了させてください。

④コース内容・スケジュール

(参照) <https://ku-career.manabi-support.jp/koumuin/>

2025.7.22現在

2025年度 公務員試験対策講座 教養対策 警察官・消防官志望者対象速習コース

■開講カレンダー

2025 年10 月							2025 年11 月							2025 年12 月							2026 年1 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1		1	2	3	4	5	6					1	2	3
5	6	7	8	9	10 18:10	11	2	3	4	5 18:10	6	7 18:10	8	7	8	9 18:10	10	11	12	13	4	5	6	7 18:10	8	9 18:10	10
12	13	14 18:10	15 18:10	16	17	18	9	10	11 18:10	12	13	14 18:10	15	14	15	16 18:10	17	18	19 18:10	20	11	12	13 18:10	14	15	16	17
19	20	21 18:10	22 18:10	23	24 18:10	25	16	17	18 18:10	19 18:10	20	21	22	21	22	23 18:10	24 18:10	25	26	27	18	19	20 18:10	21	22	23	24
26	27	28 18:10	29 18:10	30	31		23	24	25 18:10	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31

2026 年2 月							2026 年3 月							2026 年4 月							2026 年5 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3 9:30	4	5	6	7				1	2	3 18:10	4					1	2	
8	9	10 9:30	11	12	13 9:30	14	8	9	10	11	12 9:30	13	14	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17 9:30	18	19	20	21	15	16 13:30	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17 18:10	18	10	11	12	13	14 18:10	15	16
22	23	24 9:30	25 9:30	26	27	28	22	23 13:30	24	25	26 9:30	27 9:30	28	19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
							29	30 13:30	31					26	27	28	29	30			24	25	26	27	28		

18:10~19:40	19:50~21:20		
9:30~11:30			
9:30~11:00	11:10~12:40	13:30~15:00	15:10~16:40
9:30~11:00	11:10~12:40		
13:30~15:00	15:10~16:40		
18:10~19:40			
18:10~20:10			

●公開模試

2月上旬頃	警察官公開模試
2月下旬頃	警視庁公開模試
3月上旬頃	東京消防庁公開模試
3月中旬頃	消防官公開模試

■講義内容

日程	内容	回数	日程	内容	回数	日程	内容	回数
10/10	開講オリエンテーション	—	12/9	数的処理 (判断推理②)	15・16	3/3	数的処理 (判断推理演習)	35・36
10/14	数的処理 (数的推理①)	1・2	12/16	数的処理 (判断推理③)	17・18	3/12	言語<SPI>	1・2
10/15	知識分野科目別オリエン (人文科学)	1・2	12/19	クラスセミナー②	②	3/16	非言語<SPI>	1・2
10/21	数的処理 (数的推理②)	3・4	12/23	数的処理 (判断推理④)	19・20	3/23	非言語<SPI>	3・4
10/24	知識分野科目別オリエン (自然科学)	1・2	12/24	論文対策	3・4	3/26	言語<SPI> (演習)	3・4
10/28	数的処理 (数的推理③)	5・6	1/7	論文対策	5・6	3/27	クラスセミナー④	④
10/29	知識分野科目別オリエン (文章理解)	1	1/9	面接対策 (基本編)	2	3/30	非言語<SPI> (演習)	5・6
11/5	面接対策 (導入編)	1	1/13	数的処理 (判断推理⑤)	21・22	4/3	面接対策 (直前編)	3
11/7	知識分野科目別オリエン (社会科学)	1・2	2/10	数的処理 (空間①/資料①)	23・24・25・26	4/17	クラスセミナー⑤	⑤
11/11	数的処理 (数的推理④)	7・8	2/13	クラスセミナー③	③	5/14	クラスセミナー⑥	⑥
11/14	クラスセミナー①	①	2/17	数的処理 (空間②/資料②)	27・28・29・30			
11/18	数的処理 (数的推理⑤)	9・10	2/24	数的処理 (空間③/数的推理演習)	31・32・33・34			
11/19	論文対策	1・2						
11/25	数的処理 (数的推理⑥)	11・12	2/25	論文対策 (演習)	7・8			
12/2	数的処理 (判断推理①)	13・14						

※日程・内容などは変更になる場合があります。

⑤ 申込方法・問合せ先

(参照) <https://ku-career.manabi-support.jp/koumuin/>

【PCの場合】



【スマホの場合】



関西大学のキャリア支援のすべてがわかる！



KICSS

Kansai University Internet Career Support System

KICSS活用のための6つのポイント（主なサービス）

お知らせ/イベント予約/ 企業セミナー情報

キャリアセンターが主催するイベントやセミナー情報を確認できます。

キャリア相談予約

キャリアセンターの相談員・職員との個別（1対1）の相談予約ができます。

Point

- KICSSには
イベント予約以外の機能が盛りだくさん
- 個別相談予約も可能
- イベントなどの最新情報を掲載

仕事研究・インターンシップの検索ができます。フリーワード検索や、業種、実施地域や実施時期といった条件を選んで検索することが可能です。

キャリアセンターが過去に実施した行事をオンデマンド配信にて公開しています。PCだけでなく、スマートフォンからいつでも視聴することができます。

まずは登録しよう

ログイン



KICSSは、関西大学キャリアセンターのWEBサイト、
または、インフォメーションシステムからもアクセス可能
※初回ログイン時に限り「進路希望」の登録が必要（登録内容はいつでも変更可）
※メールアドレスの登録は学校指定（Kから始まる）のアドレスを推奨

お申込み方法及び
講座内容に関するお問い合わせ

関西大学キャリアセンター

学内有料講座担当者まで

TEL：06-6368-0721

平日10：00～17：00